

利活用推進勉強会の進め方について

平成22年12月2日(木)

防災WG 第1回 利活用推進勉強会

1. 利活用推進勉強会設置の目的

災害リスク情報の見える化に関する課題を解決するために、防災WGでは災害リスク情報の利活用に関する勉強会を設置し、以下を目的として活動する予定。

① 災害リスク情報等の利活用場面の具体化

- 活用対象の情報は、現時点において規格化対象としている災害リスク情報等に限定しない
- 規格化の必須・任意の判断の前提とする利活用場面の検討
- 基礎情報や災害リスク情報等の公開に関する合意形成（公開の必要性や意義の理解）を促進するために、行政機関等のデータ所有者に具体の利活用場面を提示

② 災害リスク情報等の公開を促進するための課題事項と解決策の検討

- 基礎情報や災害リスク情報等をより流通させるための課題を整理し、解決策の方向性を議論
(ex. 個人情報の取り扱い、データ提供者へのインセンティブ等)

2. 利活用推進勉強会のすすめ方

災害リスク情報の利活用場面について、毎回テーマを設定し話題提供と意見交換を中心に実施する。

- 勉強会は毎回事前登録制とし、勉強会の利活用テーマに興味のある方であれば参加自由。
- 利活用テーマの設定及び話題提供者の調整は事務局が行う。
- 話題提供者はテーマに沿って、2主体程度を基本。
- 勉強会参加者は、設定された利活用テーマを発展させるためのアイデアや課題・解決策について、意見交換を行う。
- 有意義な意見交換を行うために、参加希望者については、利活用テーマについての簡単なコメントを提示していただいた上で、参加していただく。
(コメントについては非公開を前提として提示していただく)
- 2ヶ月に1回程度。活動期間は2012年度までを基本。

3. 成果のとりまとめイメージ

災害リスク情報の見える化の取り組みに対して、以下の内容を整理する。

- 災害リスク情報の**具体的な利活用場面**
- 場面毎に**利用される情報項目・サービス機能**

利活用場面	震災発生時の帰宅困難者に対する帰宅経路支援として、震災発生後の道路の予想危険度に応じた自宅までの帰宅経路を提示するサービス。 出発地と自宅の場所を指定すると、想定被害の度合いが小さく、想定危険度が低い道路を選択して、自宅までの経路、経路途中の避難所や目印等を提示し、安全に帰宅できるよう、支援を行う。		…
必要な情報項目	情報項目名	利用方法	…
	震災発生時の道路の被害想定データ	想定される道路被害箇所を経路探索時に考慮し、提示する	…
	震災時の建物・危険箇所データ	道路閉塞の可能性のある区間を経路探索時に考慮する	…
	避難所データ	探索した経路上に表示し避難者へ提示する	
	道路ネットワークデータ	経路探索時のネットワークデータ	…
必要なサービス・機能	機能名	利用方法	…
	経路探索機能	出発地と目的地を指定し、条件に応じた経路を探索する機能	…
	道路網表示機能	歩道や車道のネットワークを画面上に表示する機能	…

※各場面における情報項目の利用方法に応じて、製品仕様書のデータ構造や型等の規格に反映する。また、データ流通基盤の機能についても必要な機能を確認する。

※議論の内容に応じて、可能な範囲で整理する。

4. 意見交換における論点について

各回の勉強会テーマの分野における災害リスク情報利活用の展開(将来的に期待できる発展的な利用方法や、他のサービスとの複合利用による高度化、等)について、参加者間で意見交換を行う。

事前に頂いたコメントは公開しないが、議論の内容に応じて、コメントの内容を踏まえて、参加者にご意見を求める場合がある。

【参加応募時に提示していただくコメントのイメージ】

- ✓ 話題提供者の取り組みに対して期待する事項
- ✓ 利活用テーマの分野において利用すべき情報やサービス
- ✓ 災害リスク情報が提供された場合に、当該テーマと組み合わせで発展的に実現可能な利活用場面(テーマ外のものでも可)
- ✓ 利活用テーマに関する出席者(または所属団体)の取り組み

5. 今後のスケジュール(予定)

	H22年				H23年						
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
防災WG		★					★				
利活用推進勉強会				★	★		★		★		★

中間とりまとめ

	開催日(予定)	テーマ(予定)
第1回	平成22年12月2日	民間情報提供サービスにおける災害リスク情報の利活用について
第2回	1月下旬	衛星測位技術の向上と災害リスク情報を組み合わせた利活用について
第3回	平成23年 3月上旬	地方公共団体における災害リスク情報の公開と保険・不動産業界における利活用について
第4回	5月上旬	発災時における民間の災害リスク情報の収集・提供サービスについて
第5回	7月上旬	企業のBCP策定における災害リスク情報の活用について
第6回	9月上旬	行政機関における災害リスク関連情報の公開・利活用について
第7回	11月上旬	帰宅困難者支援における災害リスク情報の利活用について

※衛星測位技術の活用に係る有益な話題が多くある場合は、第3回も引き続き衛星測位技術の活用に係るテーマで実施することもあり得る

(参考) 利活用推進勉強会の位置づけ

新たに「利活用推進勉強会」を設け、災害リスク情報等の流通のための課題等を議論する。

